

栗橋駅西（栗橋地区）土地区画整理事業の換地処分（事業完了）

問 都市整備課市街地整備推進室（☎ 内線260）

本事業は3月18日に「換地処分」を行います。施行区域内の町名地番は、換地処分の翌日（3月19日）から、次のとおり変更となります。詳細は市ホームページをご覧ください。

変更前

伊坂〇〇〇番地〇
松永〇〇〇番地〇



変更後

伊坂北△丁目△△番地△
伊坂中央△丁目△△番地△
伊坂南△丁目△△番地△
松永一丁目△△番地△

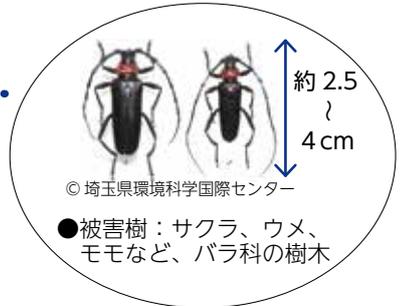
桜の被害が拡大しています

クビアカツヤカミキリの駆除にご協力を！

問 環境課環境衛生係（☎ 内線369）

この虫は、幼虫がサクラなどに食入・加害することで、樹木を衰弱・枯死させる特定外来生物※です。発見した場合は、捕殺等をして、埼玉県東部環境管理事務所（☎ 34-4011）および市環境課へご連絡ください。

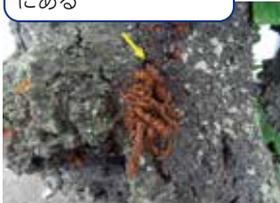
※特定外来生物：外来生物法に基づき指定された生物で、「持ち運ぶ」「飼う」「別の場所に放す」ことなどが禁止されています。



確認方法

フラス（木くずと糞が混ざったもの）が大量にある

木の中で羽化した成虫が脱出した穴（脱出孔）がある



© 埼玉県環境科学国際センター

駆除方法

幼虫

▶ 排出孔に詰まったフラスを取り除く

▶ 針金を挿入して刺殺

▶ 薬剤を注入して駆除

成虫

▶ 靴で踏みつぶす

▶ 市販の殺虫剤等で捕殺

成虫の活動時期前後（5～8月）に、ネット（目合4ミリメートル以下の防鳥ネット等）を被害木に巻き付けることで成虫の拡散を防止できます。

連載

みんなで取り組もう

エ ス デ ィ ー ジ ー ズ

SDGs

（第2回）

世界では、約6億9,000万人（世界の11人に1人）が飢餓に苦しんでいます。

2014年以降、現在に至るまで、飢餓人口は増加しています。（※1）

ゴール2 「飢餓をゼロに」



毎年、日本では約600万トンの食品ロス（※2）が発生しています。国民1人あたりで計算すると、毎日およそお茶碗1杯分。「もったいない」の気持ちで、食品ロスを減らすことが、飢餓の問題解決につながります。

～ 今日から始められる取り組み例～



残さず食べて食品ロスを減らす

余った食品をフードバンクなどに寄附する



世界では、5歳になる前に亡くなる子どもが年間約520万人（※3）いて、6秒に1人が亡くなっている計算です。医療従事者や医療設備の不足、基礎的な医療保険がなく医療費が高額で、治療が受けられないことが大きな要因です。

ゴール3 「すべての人に健康と福祉を」



日本では国民皆保険制度により、多くの人が適切な治療を受けられますが、高齢化のため増大する医療費の抑制が課題となっています。健康寿命の延伸が医療費抑制につながります。

～ 今日から始められる取り組み例～



食生活の改善や日常の運動を心掛ける

定期的に健康診断を受ける



【参考】

- ※1 令和元年推計値（ユニセフホームページより）
- ※2 平成30年度推計値（農林水産省ホームページより）
- ※3 令和元年推計値（ユニセフホームページより）